

対馬保健所管内における感染症情報

令和8年 第4週（1月19日～1月25日）

I. 定点把握対象疾患

発生状況	疾患名	定点当たり(人)		報告数	内訳			発生年代等
		前週(3週)	今週(4週)		対馬病院	上対馬病院	豊玉診療所	
警報↑	(季節性)インフルエンザ	39.67	47.33	142	114	10	18	10歳未満：39名 10歳代：61名 20歳代：6名 30歳代：11名 40歳代：13名 50歳代：8名 60歳代：2名 70歳代：0名 80歳以上：2名
↓	新型コロナウイルス感染症	0.67	-	0	0	0	0	
	RSウイルス感染症	-	-	0	0	0		
	咽頭結膜熱	-	-	0	0	0		
↑	A群溶血性レサ球菌咽頭炎	-	5.50	11	11	0		3歳：1名 6歳：1名 7歳：3名 8歳：3名 10歳代：2名 20歳代：1名
↑	感染性胃腸炎	-	2.00	4	4	0		1歳：1名 3歳：1名 4歳：1名 6歳：1名
	水痘	-	-	0	0	0		
	手足口病	-	-	0	0	0		
↑	伝染性紅斑（リンゴ病）	-	0.50	1	1	0		7歳：1名
	突発性発しん	-	-	0	0	0		
	ヘルパンギーナ	-	-	0	0	0		
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	-	-	0	0	0		
	細菌性髄膜炎	-	-	-	*基幹定点			
	無菌性髄膜炎	-	-	-	*基幹定点			
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-	*基幹定点			
	クラミジア肺炎【オウム病は除く】	-	-	-	*基幹定点			
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-	-	*基幹定点			
↑	急性呼吸器感染症（ARI）	73	77	231	ARI 定点			

2. 全数把握対象疾患

・発生なし

3. トピックス、季節情報

◆インフルエンザ流行警報を継続中です！

- ・第4週は、定点当たりの報告数がさらに増加しています。対馬市では、小児の報告数が多い傾向です。
- ・インフルエンザを始めとする、呼吸器感染症が流行しやすい時期です、感染対策を心がけましょう！



◆感染性胃腸炎に注意しましょう！

感染性胃腸炎とは、細菌又はウイルスなどの病原微生物による嘔吐、下痢を主症状とする感染症です。

原因はノロウイルスやロタウイルス、エンテロウイルス、アデノウイルスなどのウイルス感染が主流です。

特に冬季に流行するノロウイルスには、十分に注意が必要です。



ノロウイルスの感染対策

- ★ 食事の前やトイレの後などには、必ず手を洗いましょう。
 - ★ 下痢やおう吐等の症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしないようにしましょう。
 - ★ 胃腸炎患者に接する方は、患者の排泄物や吐物を適切に処理し、感染を広げないようにしましょう。
- ※ノロウイルスの消毒は、アルコールではなく次亜塩素酸ナトリウムを使用します。また加熱処理（85℃以上で1分間以上）も有効です。詳しくは厚労省HPの「ノロウイルスに関するQ&A」をご確認ください。